

豊潤の里 だより

4年ぶり「ものづくりふれあい集会」

1月27日、コロナ禍のため3年間中止となっていた、地域の人たちと小学生が昔の遊びや遊び道具作りを通して交流する「ものづくりふれあい集会」が開催されました。



《1・2年生/昔のあそび》

コマ回しでは紐の巻き方やコマの投げ方などを教わって何度も挑戦し、みんな「コマ回し名人」になりました。体育館の中でも昔の子どもたちの遊びを体験しました。



《3年生/紙玉鉄砲づくり》

初めて使うノギリもコツが分かれば簡単。早速紙玉を込めて撃ち、的に当たると大喜び。



《4年生/竹とんぼづくり》

小刀を扱うのは初めての児童も。苦勞して作った竹とんぼ、うれしくて何度も飛ばしました。



《5年生/凧づくり》

自分で描いた絵に竹ヒゴを貼り、糸を結んで完成。高く揚がれと全力で走り回っていました。



《6年生/風車づくり》

一度教わっただけでは分からない風車づくり。試行錯誤の末の完成ならではの達成感あり。

いつか来る大災害に備えて ～自主防災訓練～



2月18日の自主防災訓練は、前回を超える300名以上が参加して行われました。災害はいつどこで発生するか分からないことを今年元日の能登半島地震が改めて教えてくれました。

今回は津波を想定した住民の避難訓練をはじめ、小学校が防災授業、初期消火訓練、高台への避難訓練、消防団の放水訓練が行われました。



防災授業



津波からの避難訓練



放水訓練

伝統行事の再開!! 神明まつり

コロナ禍で中止となっていた神明まつりが、西之谷地区と郷地区において、4年ぶりに実施されました（赤崎地区では昨年に再開されました）。

木谷地域では節分の時期に行われるこの伝統行事、地区ごとに趣向を凝らしたやぐらを組み、約1週間後に正月飾りなどと一緒に無病息災・家内安全などを願いながら燃やしました。

日頃は火を扱う機会がほとんどない子ども達にとって、やぐらへの着火や燃え盛る炎はちょっとした非日常の体験。大きな歓声が上がりました。老若男女を問わず地域の人々が集う大事な催しです。



郷地区(2月4日)

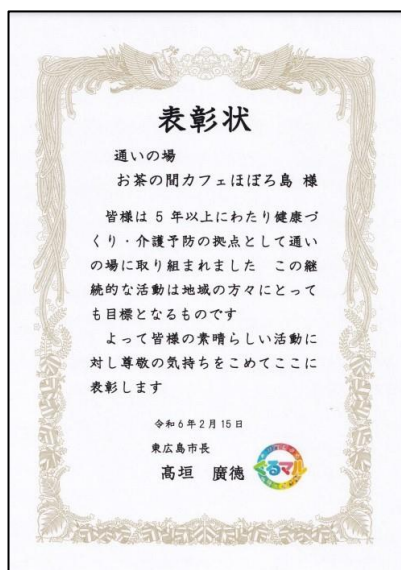


赤崎地区(1月28日)



西之谷地区(2月11日)

表彰!! 「お茶の間カフェほぼろ島」



木谷自治協が運営する「お茶の間カフェほぼろ島」が、東広島市から表彰されました。

「お茶の間カフェほぼろ島」は平成27年(2015)、毎週月曜日に木谷地域センターにおいて開設される常設サロンとして発足。平成29年(2017)には介護予防に取り組む通いの場としても認定されました。認定から5年を迎え、これまで介護予防の拠点として活動し続けてきたことが評価されたものです。

主な活動メニューとして、筋力の低下を防ぐための“いきいき百歳体操”や脳の活性化のための脳トレなどがあります。また月1回は出前講座や干支飾りづくりなどの特別メニューを用意しています。参加者は毎回25名前後です。

部会活動紹介

環境衛生部会



3/10 木谷郷川がきれいになりました
下之谷集落協定組合の8名が、河口から約1km上流まで、空き缶やペットボトル、ビニール袋などを拾いながら歩きました。そのなかには飲酒運転が疑われるアルコール飲料の空き缶も複数ありました。約2時間かけて軽トラック一杯分のゴミを拾いました。

<下之谷集落協定組合>

福祉生活部会

3/20 友愛訪問「“お菓子”をどうぞ」

木谷自治協議会は、木谷地区社協蛟龍と区長の皆さんの協力を得て、77歳以上の高齢者277名のご自宅にお伺いし、健康長寿を願ってお菓子をプレゼントするとともに特殊詐欺の防犯情報を提供しました。

<木谷自治協議会・木谷地区社協蛟龍・区長>



木谷の人口（住民基本台帳）	世帯数	人口	男	女
令和6年(2024)2月末現在	686	1429	697	732
令和5年(2023)2月末との比較	0	-21	-9	-12

思いやり運転のお願い



車のライトをつけて、カーブミラーで互いに確認しやすくしましょう。

もちろんスピードは控え目で !!

学校安全ボランティア一同より



西之谷の砂原公園 : 遊び終わった子どもは、自転車でもまたは走って我が家に一目散、カーブミラーは、ほとんど見ません。